

第35回 日本障害者体育・スポーツ研究発表会

プログラム

9月17日(土)

- 12:00 理事会
- 13:00~13:20 受付
- 13:20~13:30 開会式

特別講演 13:30~15:00

『子どもたちと向き合った37年間』

—非行防止、子育て、薬物乱用防止、いじめ、防犯、不登校—
コーディネーター：橋谷 俊胤（山王リハクリニック）
講師：西野 学（教育アドバイザー）

シンポジウム 15:15~17:00

『アダプテッド・スポーツ再考』

コーディネーター：渡辺 清（障害者スポーツ文化センター横浜ラポール）
シンポジスト：高橋 明（大阪市障害者スポーツセンター・スポーツ振興部）
藤田 紀昭（同志社大学）
坪内 友美（北里大学東病院）

- 17:10 総会
- 18:00 懇親会

9月18日(日)

●一般発表

体育方法：9:30~10:30

座長：三枝 啓巳（一般社団法人山口県障害者スポーツ協会）

- 1 「親子で楽しむ重度キッズ体操クラブ」の紹介
井田 智之（東京都多摩障害者スポーツセンター）
- 2 脳性麻痺者に対するスノーケリングの問題点と指導方法について
七田 幸子（大阪市長居障害者スポーツセンター）

- 3 脳卒中片麻痺上肢痙縮から随意運動を見る
橋谷 俊胤（山王リハクリニック）

体育経営管理：10：40～11：20

座長：関口 一道（長野県障害者福祉センター）

- 4 障害者優先スポーツ施設のサービス評価について
金山 千広（神戸女学院大学）
- 5 情報サービスの一元化 ―兵庫県での取組と考察―
増田 和茂（兵庫県立総合リハビリテーションセンター）

体育経営管理：11：30～12：10

座長：高橋 明（大阪市障害者スポーツセンター・スポーツ振興部）

- 6 おいでませ！山口大会に向けた競技人口（選手）確保と競技力の向上
三枝 啓巳（一般社団法人山口県障害者スポーツ協会）
- 7 「トラブル」看護師対応の―考察～継続利用に向けたフォームの作成～
中村 直子（長野県障害者福祉センター）

昼休み

アダプテッド・スポーツ科学：13：00～13：40

座長：増田 和茂（兵庫県立総合リハビリテーションセンター）

- 8 オノマトペ指導法が知的障がい児に与える影響
―投動作の変化から―
湯川 静信（大阪国際大学）
- 9 女性車いすバスケットボール選手の活動意識に関する―考察（第二報）
―国際親善女子車椅子バスケットボール大阪大会を対象に―
中道 莉央（武庫川女子大学大学院）
水谷 豊（日本バスケットボール協会）

アダプテッド・スポーツ科学：13：50～14：30

座長：井田 智之（東京都多摩障害者スポーツセンター）

- 10 障害者シンクロナイズドスイミングの普及に関する考察
太田 裕子（京都市障害者スポーツセンター）
- 11 アダプテッド・スポーツ「バルーン（ふうせん）バレーボール」
石井 勝治（大阪ふうせんバレーボール普及会）

ホームページ：<http://www.ishppes.org>

受講希望者はお問い合わせください。

日本障害者体育・スポーツ研究会 事務局 野々村 和子

TEL 06-6697-1402 FAX 06-6697-8613 メール jimukyoku@ishppes.org